

精度の高い設備工事を納め 信頼を紡ぎ続ける精鋭集団



▲共に仕事に励まれているスタッフの皆さんと、飲み会の席での一枚

——まずは『ポリテック』さんの業容から伺います。

当社は創業以来、27年にわたって地元・愛知に密着しながら、『パナソニック』の認定取付設置店として、システムキッチン・システムバスの設置をはじめ、床・木製建具・家具・防音室・水回りリフォーム一式工事などを手掛けています。
——住宅設備工事のプロフェッショナルなわけだ。浅野社長はどういった経緯で現在のお仕事に就かれたのでしょうか。

学業修了後、建築会社に入社し、職人として腕を磨き始めたのが社会人としての一歩目です。日々研鑽を積む中で、私が勤める会社が、マンションなどで使用される家具や建具などを設計・製造・設置する会社と新たに取引を始めることになりましたね。社長から「そちらの会社でも修業を積んでください」と言われ、現場管理の仕事を経験したことが、今の仕事につながっています。その後、バブル後半に差し掛かって会社の経営状況が厳しくなってきたことから、27歳の時

に独立に踏み切りました。

——お若くして独立されたんですね。不安はありませんでしたか。

幸運なことに、私はとても人に恵まれており、仕事を通じて知り合った方々が手を差しのべてくれたんですよ。また、困った時には経験豊富な先輩経営者が相談に乗ってくれて、適切なアドバイスを下さり、ありがたいことに事業が徐々に軌道に乗っていきました。支えて下さった方々がいなければ、今の私はありませんから、感謝してもきれません。

——人に恵まれるのは、それだけ社長が普段から相手を大切にされているからでしょう。人付き合いをする上で、心がけていることを伺っても？

「敵をつくらない」ことを第一にしています。たとえ自分とは肌が合わなくても、将来その人の助けを必要とすることがあるかもしれません。ですから知り合った方にはなるべく味方になってもらえるように、それが無理でも敵にはしないように——そのためにも普段から誰か



代表取締役

浅野 努

に肩入れするのではなく、中立的な立場にいることを心がけています。

——職人の世界では皆さんそれぞれ主義をお持ちでしょうし、難しいことだと思います。御社が長く安定的に発展している理由の一つには、そうした普段からの姿勢も挙げられるでしょうね。ところで現在スタッフさんは何名ほどおられて？

15名ほどいます。当社のスタッフは皆仕事に対する意識が高く、技術もとびきり優れている私の自慢の職人たちなんです。建築現場では、自社の職人だけでなく他社の職人とも一緒に働くことが多く、横のつながりもあって、優れた職人さんとは定期的に連絡を取り合います。そうして共に現場に出ると、誰が良いい仕事をするかといったことが自然と目につきます。ですから、職人を採用する際は、私が自分の目を見て「この人は仕事ができる」と思った人だけに声を掛けているんですよ。とは言え、もちろん他所で働く方を引き抜くことは絶対にしません。ただ、建築業界は浮き沈みが激し

スタッフとの絆が財産

スタッフが安心して現場に向き合え、最高の仕事を納められるような環境づくりに日々取り組んでいる浅野社長。そのスタッフを誰よりも大切にする姿勢を形づくるきっかけとなった出来事は、社長の勤務時代に遡る。当時、業界に入ったばかりのころ、「見て覚えろ」の職人の世界で仕事を教えてくれる人がおらず、社長はとても苦勞しながら技術を身に付けたという。そうした苦勞があって、現在は誰よりも優れた技術を持っている社長だが、スタッフには同じ苦勞を味わわせたくないと、若手に対しては丁寧に教えるように心がけているそうだ。また、後継者についても、社長は血縁にはこだわらず、スタッフの中から「継ぎたい」と思う者が出てくれば、その人に任せてもいいと考えている。そうした社長の想いが伝わっているからだろう。スタッフたちは日々、高い志で以て良い現場を納めることで社長の気持ちに報いており、それが好循環となって会社の発展につながっている。社長とスタッフのお互いを想う気持ち——それこそが同社の何よりの強みののだ。

てはいけないので、私は今の形で会社を守っていこうと思います。

——現場から社内にフィールドを移されても、会社やスタッフさん、お客様を思う気持ちは変わらないのですね。お話は尽きませんが、最後に今後の目標を。

『パナソニック』の認定取付設置店としては全国トップを目指し、さらに仕事の幅を広げていくためにもリフォーム工事の事業も本格化させていこうと考えています。当社がリフォーム工事も手掛けられれば、工期短縮やコスト削減など、お客様にもメリットが増えると考えているんですよ。そのためにも、まずはリフォーム工事ができる高い技術力とプロ意識を持った職人を集めることから準備を始めていこうと思います。

また、現在は建築業界全体で若い職人が少なくなってきており、当社では若い人材の発掘と育成にも注力しています。そして当社だけでなく垣根を超えて取引先様の若手社員の育成にも寄与し、取引先様も盛り上げていければ嬉しいです。



ゲスト
黒田
アーサー

ゲストコメント

「敵をつくらず、相手を尊重し、真摯に接することを大切にしておられる浅野社長。社長のこうした考えや性質は子どものころから変わらないそうで、やんちゃな幼少期でも弱い者いじめをせず、勉強ができる子から、いたずら好きの子まで幅広い交友関係を持っていたそうです。そうした色んな方と付き合ってきた経験が今に活かれているからこそ、個性豊かな職人さんたちと分かり合え、人脈が一つの力となって、今の『ポリテック』さんがあるのでしょうか」

有限会社 ポリテック

愛知県豊田市堤本町南路下2番地 オニックスビル 1F

URL : <http://polytec-living.com>



(取材／2018年1月)